

【審議・報告事項】※印は審議事項

1. 2023年度第2回理事会（書面会議）議事録の確認（資料2023-理事-03-01）
議事録が確認された。
2. 個人、賛助会員数報告（資料2023-理事-03-02）
2023年9月現在の会員の入退会状況、会費滞納者について確認された。賛助会員で来年3月退会予定の北海道電力は、期間限定の退会で2年後には復帰する予定。会費滞納者については、2年滞納で退会となるが、その間もISRМに会費を支払っていることになるので、例えば1年で資格を一時停止する等の措置を検討する。個人会員数の増加は、連合会の予算健全化に繋がることから、まず、過去10年程度の会員数の増減とその所属の内訳を整理し、傾向を分析することとした。
3. 活性化企画特別委員会の委員選任※（資料2023-理事-03-03）
承認された。委員リストを岩の力学ニュースに掲載予定。
4. 各委員会報告
 - 1) 編集委員会（木崎先生）
岩の力学ニュースNo.148の発刊と、No.149の編集状況について報告された。
広報委員会設立のための準備会の進捗について報告された。
 - 2) 国際技術委員（中島先生）
R5年度若手海外活動助成金に応募された4件について、委員会で採択されたことが報告された。3件については既に活動を終了し、報告書提出済み。残る1件は、渡航直前に体調不良で渡航をキャンセルしたため交付辞退。
 - 3) 電子ジャーナル委員会（林先生）（資料2023-理事-03-04-3）
電子ジャーナルの投稿規定について、改訂の検討がなされていることが報告された。多重投稿への注意やSummaryの定義等を学会として明記する、定期的な改定を行うこと、といったコメントがあった。改定案を委員会で検討し、理事会で承認する方向で進める。
 - 4) Rock Net委員会（末永さん）
総会時受賞講演、賛助会員技術報告の録画ファイルの状況について報告があった。録画はHPにアップし、連合会の会員（賛助会員を含む）が会員限定のパスワードを使って視聴できるようにすることとした。また、ホームページのリニューアル内容と予算について報告があり、提案通りで承認された。
 - 5) 連合会賞選考委員会（岡田さん）（資料2023-理事-03-04-5）
2023年度の「論文賞」「技術賞」「フロンティア賞」の募集についての報告があった。現在1名論文賞の応募有り。募集の「お知らせ」の内容は微修正の上、岩の力学ニュースに掲載予定。
 - 6) 選挙管理委員会（杉津さん）：特になし
 - 7) 賛助会員会議運営委員会（小川さん）
賛助会員の技術紹介イベント、賛助会員と学生との交流の場の検討状況について報告された。
 - 8) ILC研究企画特別委員会（横尾さん）（資料2023-理事-03-04-8）
委員会の活動内容が報告された。現状ILCの進捗がないが、連合会内にILCの旗を立てておくことが重要であることが説明された。
 - 9) 活性化企画特別委員会（升元）（資料2023-理事-03-04-9）
2023年度第1回の活動内容が報告された。
5. 2023年度岩盤工学基礎講座について（木崎先生）
本年も土木学会と共催とし、「岩盤力学」の教科書の応用編から講師を選定すること、昨年引き続きZoomでのオンライン開催とすること、を進めることで承認された。土木学会と共催となるが、賛助会員に先行して講座案内することにより賛助会員のメリットが確保されることが確認された。「進め方」の背景に岩盤若手技術者の育成といった言葉を入れる等、修正するようコメントが

あった。また、受講者アンケートに、会員/非会員、どれぐらいの受講料なら参加するか、を追加し、来年以降に繋がる意見をまとめることとした。

6. 日韓ジョイントシンポジウムについて（三谷先生）（資料2023-理事-03-06）
2024年1月10日、11日に土木学会講堂で開催の概要が報告された。KSRMに状況を連絡し、回答待ちの状態。
7. 2023 ISRM Council meetingについて（岸田先生）（資料2023-理事-03-07）
10月10日に2023 ISRM Council Meeting、11日に2023 Asian Council Meeting、ザルツブルグで開催。10日は岸田理事長が参加、11日は橋本先生が代理で参加予定。2025年度のISRM International Symposiumの開催地については、理事長に一任。2023年度からの次期アジアのVice Presidentの選挙はKi-Bok Minに投票。
8. ARMS14（2026）の開催について（岸田先生、三谷先生）
福岡で開催予定。日程は9月26-10月1日、もしくは11月21日-26日で調整。2023 Asian Council meetingで開催申請を説明予定。
9. CouFracの主権について（安原先生）（資料2023-理事-03-09）
準備状況について報告された。Keynote Speaker, Emerging Scientist について理事会で推薦者がいれば安原先生にご連絡のこと。
10. 「CouFrac2024」開催に関するJSRM-MMIJ覚書（案）について（升元）（資料2023-理事-03-10）
覚書が締結されたことが報告された。
11. その他
財政健全化に向けた取り組みについて、引き続き議論することが確認された。
次回、理事会開催は、12月6日（水）15時@資源素材学会会議室の予定

以上

理事長 : 岸田 潔



監事 : 佐々木憲司



監事 : 細野 高康

